

## 平成26年度第3回社会保険等システム検討委員会

(平成26年10月8日、鹿児島城山観光ホテル)

### 出席者(五十音順)

平泉 裕(担当理事)、青田洋一(委員長)、伊藤淳二、武富栄二、武者芳朗、米澤郁穂、遠藤健司(書記)

### 討議事項

1) 外保連試案2017年第9版にむけた、要望アンケート項目と担当施設の確認(5施設50症例)

(12月10日要望アンケート締切、3月下旬に要望項目要望書予定)

2) 実態調査のエクセル入力についての遠藤委員より解説

#### ・手術試案の改定申請 (遠藤委員担当)

1. 脊椎骨折手術 難易度 D

1-1. 椎弓峡部の骨折手術

A. 陳旧性骨折に対する、骨搔把と骨移植を伴うもの(腰椎分離部修復術など)

データ協力施設: 徳島大学、横浜市大関連、名城、日大

B. 新鮮骨折に対する観血固定術(ハングマン骨折など)

1-2. 軸椎歯突起骨折に対する観血的整復固定術(中西法など螺子固定)

データ協力施設: 弘前大関連、横浜市大関連、慶大関連、鹿児島大関連

2. 高度脊柱変形に対する前方要素の切除・郭清をともなう後方矯正固定術

(米澤委員担当) 難易度 D

2-1. 前方アプローチによる3椎間以上の胸椎椎間板郭清を伴うもの。

本術式にはXLIFは含まない。

2-2. 前方アプローチによる骨切り\*を併用する後方手術

2-3. 後方アプローチによる骨切り\*を併用する後方手術

データ協力施設: 順天、名城、横浜市立脳血管、独協医大、国立神戸、帝京溝の口

6椎間未満と6椎間以上の2群に分け、それぞれの中での椎間加算は認めない。

本術式にはXLIFは含まない

3. 全体で施行されている症例数は11月中旬をめぐりに調査する。学会指導医を対象として指導医メールリストをもとに約1300件にメールにてアンケート調査を行う。